

明日を きざく

広報くまもと 特別号

1962 / No.155

ごあいさつ

熊本県には、いまいろいろな仕事が行なわれていますし、また計画されています。その仕事のどれをみても、相当大がかりなもので、その地域にとっては、画期的なものばかりです。

早いものでは、八代港のように、この秋には5,000トン岸壁ができあがるものもありますが、だいたい3年から5、6年あとにできあがるのが多いようです。

昨年つくった「県計画」では、県民所得が2倍半になるようになっておりますが、この特別号に挙げた仕事の完成とあわせて考えると、後進県といわれる熊本県も大したものになることうけあいです。

皆さん方のご協力を心からお願い申し上げます。

昭和37年3月

熊本県知事 寺本広作

もくじ

- 有明臨海工業地帯造成…………… 1
- 八代臨海工業地帯造成…………… 7
- 天草架橋……………13
- 九州横断道路……………21
- ■ 不知火海締切大干拓……………27
- ■ 八代平野土地改良……………31
- 玉名平野土地改良……………37
- ■ 球磨南部地区土地改良……………41
- 農業構造改善事業促進対策……………45
- 鹿児島本線複線化電化……………53